



## 「地域学校協働活動推進員」って知っていますか？

学校と地域の橋渡しをする「地域学校協働活動推進員」  
(以下、「推進員」)さん。現在、市内全小中学校に1〜2  
名が配置されています。その推進員さんに聞きました。



勝田 聡さん

1. 配置校はどこですか？  
一田市小学校です。

2. 推進員になったきっかけは？  
学校がもっと開かれた場所として、  
地域コミュニティの中心となり、子  
どもたちの健やかな成長を地域のみ  
んなで見守っていく、その一心で、  
この役目を引き受けることにしまし  
た。

3. 主にどんな活動(具体的に)を  
こなしていますか？

私の役割は、学校と地域の方々を  
つなぐコーディネーターです。学校  
の先生方から「こんな活動をしたい  
ので、手伝っていただけると地域の方  
はいませんか?」といった相談を受  
け、地域にいらっしゃる様々な知識  
や特技をお持ちの方々にお声かけを  
しています。地域ボランティアの登  
録募集も行っています。

4. 活動してみたら楽しかったこと  
は？

一番は、子どもたちの笑顔と「あ  
りがうー!」のこぼれです。昔遊び  
の授業の話ですが、児童が駆け寄っ  
て「おばあちゃん先生、ありがとう!  
できるよ!」になったよ!と嬉しそ  
うに報告している姿を見た時は、自  
分のことが胸が熱くなりました。

また、ボランティアに参加して  
くださった方が「子どもたちの笑顔  
を見るとこっちが元気をもらえる  
よ」「新しい生きがいがあった」と、  
生き生きとした表情でお話しして  
くださるのも大きな喜びです。この活  
動が、子どもたちだけでなく、参加  
してくださる地域の方々の暮らしに  
彩りを添えているのだと実感できる  
瞬間です。



地域のお年寄りと子どもたちが昔遊びで交流



## 「地域学校協働活動推進員」を紹介します

### 5. 活動してみてわかったことは？

「地域のために何かしたい」という温かい気持ちを持った方が、私たちの地域にはたくさんいらっしゃるということだと思います。ただ、その一歩を踏み出す「きっかけ」や「機会」がなかったただけなのだと気付かされました。

そして、地域の方々が持つ知識や経験は、子どもたちにとって教科書だけでは学べない「生きた教材」になるということだと思います。昔の遊びを覚えてもらったり、地域に伝わるお話を聞いたり、世代を超えた交流の中で、子どもたちはコミュニケーション能力や郷土愛を自然と育んでいきます。学校は、地域みんなで子どもたちを育てる「学びの家」なのだと、改めて感じています。

### 6. 将来、やってみたい活動は？

学校の空き教室などを活用して、放課後や休日に子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に集える「地域の居場所」を作ることです。そこでは、子どもたちが宿題をしたり、地域の方がお茶を飲みながら談笑したり、時には一緒にイベントを企画したり、多世代が一緒になって交流できる、そんな温かい空間が二日市小学校にできたら最高ですね。

また、二日市温泉や天拝山、地域の歴史など、私たちのふるさと「二日市」ならではの魅力を生かした体験学習プログラムなども企画し、

子どもたちがもっと地元を好きになるきっかけを作っていきたいです。

これからも、地域と学校の素敵な出会いをたくさん作り、子どもたちの笑顔が溢れるまちづくりに貢献していきたいと思います。どうぞ、お気軽に声をかけてください。

### 7. 地域・学校の声

「勝田さんは、地域愛が深く、学校運営協議会会長としても本校の教育活動をささえてくださっており、CS（コミュニケーションスクール）推進の大黒柱です。今後ともよろしくお願ひします！」

二日市小学校校長 中尾智浩 先生